

令和6年度 長島町立川床中学校グランドデザイン

【学校経営の基調・基本理念】

創立77年の歴史や伝統、川床の教育的風土に培われた風格ある教育の推進を図る。

- 1 長島町教育振興基本計画及び教育基本法等各種法令等に則った教育活動の実践
- 2 学校・保護者・地域・関係機関と連携し、郷土に根ざした学校づくり

【学校経営方針】

全職員連携のもと、安心・安全な教育環境の中で、生徒自身が常に粘り強く自分で鍛え楽しく学ぶ場として明朗闊達な校風を推進する。

学校教育目標

夢と志をもち 主体的に粘り強く学び 心豊かでたくましい生徒の育成

【「人前力」の醸成】

- 1 自信をもって表現する力 (話す力・書く力)
- 2 他者の思いを受け止める力 (聞く力・読む力)
- 3 協働してよりよいものを目指す力 (コミュニケーション力)

【本校の教育的課題】

- 1 自己肯定感の高揚
- 2 言語表現を伴った発信力の醸成
- 2 確かな学力〔基礎・基本、思考・判断・表現力〕定着
- 3 不登校の未然防止・解消への対応
- 4 地域のよさの理解・貢献意欲の向上

【川床中の校訓】

進取 永続 協同 健康

【川床中のスローガン】

しっかり学び いきいき伝え
のびのび動く

目指す学校像

～潤いと活気～

- ◎ 時を守り 場を清め 礼を正し 形を整え 姿に表す
 - ◎ 【小中連携実践事項】
「自ら明るいあいさつ」「自ら生活リズムを整える」
- 1 清潔で落ち着いた中に、活気に満ちた楽しい学校
 - 2 保護者や地域から信頼される学校
 - 3 明るいあいさつ、歌声の響く学校

目指す生徒像

～気付き 認め 高め合う～

- 1 自ら意欲的に学び、創造工夫する生徒 「進取」
 - 2 自らを省み、責任をもって粘り強くやり抜く生徒 「永続」
 - 3 自らを律し、協力する生徒 「協同」
 - 4 自らを鍛え、心身ともに健康な生徒 「健康」
- ⇒「なりたい自分」を語り、「なれる自分」を広げる
⇒ふるさと『川床』を理解し、愛情をもって貢献する

目指す教師像

～謙虚さと実践力～

- 1 子どもを愛し、教育に生きる教師
- 2 絶えず研修に努め、授業で勝負する教師
- 3 生徒とともに感動し、心に届く指導と行動する教師
- 4 生徒・保護者・地域住民・同僚に信頼される教師

学習指導の充実【知】

【目標】 魅力ある授業づくりの推進

【具体策】

- 1 「北薩の授業づくり」3ポイントの徹底
- 2 「主体的・対話的で深い学び」に向けた学習指導法改善
 - ・基礎・基本の確実な定着 ・振り返りの充実
 - ・「聞く力」育成と「聞かせる手立て」の徹底
 - ・「書く」「読む」「話す」「思考する」「練り合う」指導の徹底
- 3 各種調査の早期分析と対策
- 4 読解力・資料活用能力育成場面の設定
- 5 良問の計画的・継続的・組織的な活用
- 6 家庭学習の確立（90分以上確保の見届け）
- 7 ICT機器の活用（ICT学習の全校生徒への実施）
- 8 特別な配慮を必要とする生徒への指導の充実
・支援態勢の充実・保護者・関係機関との連携

豊かな心の育成【徳】

【目標】 生徒の学校生活満足度80%以上

【具体策】

- 1 道徳教育（地区研究協力校）の推進
・授業づくり（議論する力の育成）
- 2 人権教育を基盤とした教育活動の充実
・体罰・不適切な指導の根絶「0」
- 3 いじめ・不登校への組織的な対応
・早期発見・早期対応・全職員での対応
・不登校生への居場所作りと進路保障
- 3 諸調査の即日集計・対応・報告の徹底
- 3 相談体制の充実（関係機関との連携）
- 4 自他を思いやる「命の教育」の充実
- 6 主体性を育成し、達成感や感動のある
学校行事・体験活動・生徒会活動の充実
- 7 心を育て質の高い読書活動の充実

保健・安全の充実【体】

【目標】 家庭・学校と連携した体力向上

【具体策】

- 1 体力・運動能力の向上
・瞬発力・柔軟性の強化と授業の工夫
・生徒主体による体育的行事の充実
- 2 心身の健康・安全に関心をもつ生徒の育成
・う歯治療（80%以上）
・保健教室の充実（性・食育・薬物等）
・校内安全点検・通学路点検の実施
・安全教室の実施（不審者・交通安全等）
・ストレスマネジメントの推進
・SOSの出し方教育の推進
- 3 PTA・小学校との連携
・生活リズム・メディアコントロール

地域とともにある教育の充実

【目標】 地域を誇りに思う生徒80%以上

【具体策】

- 1 地域素材・人材の活用：年10回以上
 - (1) 地域のよさを生かした教育活動
・体験学習（歴史・産業・平和）
・伝統芸能継承 ・地域行事への参加
 - (2) 地域人材の活用
・実習補助（技術・家庭）・先輩講話
・人権集会講話
- 2 小中と連携した教育
・相互研修・乗入れ授業（年4回以上）
・出前授業・実習
- 3 地域連携の工夫
・学校運営協議会（CS）の円滑な運営
・総合的な学習の時間の工夫と充実
・地域行事への積極的な参加促進

【教職員の資質向上】～「かごしま教員育等育成指標」を踏まえた主体的な研修の充実～

- (1) 授業改善、教科・生徒指導力の向上 → 各種研修・短期研修年2回以上参加の促進
- (2) 研究授業による相互研修（年4回） → ワークショップ形式による指導案検討・授業研究
- (3) 人事評価面接における個人目標（数値を含む）設定と振り返りの実施・個人課題の明確化
- (4) 教育実践記録への取組（4点以上） → 管理職による面談時及び年間を通じた取組への指導

【服務規律・業務改善の推進】～健全な職場環境の整備～

- (1) 業務改善に向けた1 Action 1 Tryの継続・実践
- (2) 失墜行為・不適切な指導・ハラスメント・交通違反・飲酒運転等の根絶
- (3) 適正な勤務時間の管理（定時退庁日・退庁時間の共通実践）
- (4) 服務指導の計画的臨時的な実施及び個人記録簿記入・点検の徹底によるフィードバック
- (5) 学校職員の健康及び福祉の確保 (6) 礼儀正しく温かい接遇

人権教育の充実～互いの人権を尊重し 自他を認め合う学校づくり～